

福島原発事故後の市民社会の活動に関する団体調査

2013年2月

「社会と基盤」研究会

日本学術振興会科学研究費 基盤研究 (B)

グローバル化以降における資本制再編と都市—〈ヒト・モノ〉関係再編と統治性の研究—

研究代表者・町村敬志 (一橋大学大学院社会学研究科)

本調査票は、封筒の宛名にある団体を対象とするものです。

◎回答は、代表者、事務局長、または団体の事情に明るい方をお願いいたします。
本調査票には、団体名・個人名を記入する欄はありません。完全な匿名性が守られます。

調査票へのご記入に当たってのお願い

1. 回答は、選択肢に○をつけるもの、□に✓をするもの、自由に書いていただくものがあります。また、「その他」などの項目の後に () があるものもあります。そのような選択肢を選ばれた場合は、() 内に具体的な内容をお書きください。
2. 途中、特定の条件に当てはまる方だけの質問もあります。該当しない場合は、指示に従って質問を飛ばしてください。
3. この調査票は **2月20日(水)まで**に、同封の返信用封筒 (切手は必要ありません) に入れてご投函くださいますようお願いいたします。
4. 調査について何か疑問の点などがございましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先 (連絡先)

186-8601 東京都国立市中2-1 一橋大学大学院社会学研究科 町村研究室内「社会と基盤」研究会
電子メール: smos@sgis.skr.jp / 電話・FAX 042-580-8642 (12時~18時、2月5日~2月20日 (日・祝除く))
URL <http://sgis.soc.hit-u.ac.jp/> および <http://homepage3.nifty.com/machimura/>

団体の概要および記入者の役職について、以下にお書きください。

団体の性格 (当てはまるもの一つに○をおつけください)	1. 任意団体 (サークル・グループ・友人知人の集まりなど法人格のない団体) 2. NPO 法人 3. 認定 NPO 法人 4. 協同組合 5. 労働組合 6. 社会福祉法人 7. 公益社団法人・公益財団法人 8. 学校法人 9. 宗教法人 10. 一般社団法人・一般財団法人 11. 特例社団法人・特例財団法人 (新法に移行していない社団法人・財団法人) 12. 株式会社・有限会社 13. その他 ()
主な事務所の所在地	都・道 市・区 府・県 町・村
団体の主な活動地域 (当てはまるものすべてに○をおつけください)	1. 主な事務所がある都道府県 (上記のもの) 2. その他の都道府県 → a~i に○をつけるか、名称をご記入ください a. 青森県 b. 岩手県 c. 宮城県 d. 福島県 e. 茨城県 f. 栃木県 g. 千葉県 h. 東京都 i. その他の道府県 (名称:) 3. 日本国内全域 4. 海外 5. 決まった活動地域はない 6. その他 (具体的に)
記入者の役職	1. 代表 2. 事務局長 3. その他 ()

団体の活動についておうかがいします。

問1 貴団体の結成年はいつですか。以下にお書きください。(不明の場合、おおよその年をお答えください)

西暦 または 明治・大正・昭和・平成 _____ 年

問2 2013年2月時点での貴団体の活動状況について、当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. 現在も活動中である 2. 現在は活動を休止している 3. 団体は解散した

問3 貴団体が結成されたのは、東日本大震災より前ですか、それとも後ですか。
当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. 東日本大震災より前 →問4へお進みください
2. 東日本大震災の後 →次ページの問5へお進みください

【東日本大震災以前から結成されていた団体におうかがいします】

問4 貴団体は、震災以前、どのような分野で活動してきましたか。
取り組んだことのある活動分野の番号すべてに○をつけてください。

取り組んだことのある分野すべてに○をおつけください

- | | | |
|-------------------|---------------------|---------------------------------|
| 1. 地域活性化 | 9. 原発・放射性廃棄物処理 | 17. 平和・戦争、核兵器、軍事 |
| 2. 都市計画・まちづくり | 10. 人権・マイノリティ | 18. 福祉・医療 |
| 3. 産業振興（農林漁業を含む） | 11. 文化・芸術・スポーツ | 19. 保育・子育て |
| 4. 労働・雇用問題 | 12. 消費者・食品・産直 | 20. 災害・被災者支援 |
| 5. 地球環境・自然保護 | 13. 情報・先端技術 | 21. 政治、行政や政治家の監視 |
| 6. 生活環境・リサイクル・省エネ | 14. ジェンダー・セクシュアリティ | 22. 市民活動・NPOの支援 |
| 7. 公害・開発 | 15. 教育 | 23. 宗教・スピリチュアル |
| 8. 再生可能エネルギー | 16. 南北問題・グローバルゼーション | 24. その他（ ） |

震災以前、**もっとも力をいれていた活動分野**を上から**一つ選び**、番号を記入ください。

_____番

【以下、すべての団体におうかがします】

問5 貴団体は、震災以降、次のような問題・課題に関連した活動をおこなったことはありますか。
また、震災以前に結成された団体の場合、震災の前におこなっていた活動はこのなかにありますか。

	すべての団体にお尋ねします		震災以前に結成されていた団体のみ、お答えください
	東日本大震災以降		2010年(震災以前)
	活動をおこなったことのある問題・課題(当てはまるすべてに☑)	もっとも力を入れてきた問題・課題(一つだけ◎)	活動をおこなったことのある問題・課題(当てはまるすべてに☑)
① 原発事故についての情報提供	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
② 被災者・避難者の支援、相互連携や連帯	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
③ 被災地の復興支援	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
④ 放射線量の測定	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
⑤ 除染活動	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
⑥ こどもの健康、学校給食の安全	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
⑦ 食品・飲料水の安全	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
⑧ がれき処理・受け入れをめぐる問題	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
⑨ 風評被害対策	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
⑩ 原発被害への賠償問題	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
⑪ 原発労働者への支援・情報提供	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
⑫ 原発の建設反対、削減ないし廃止	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
⑬ 原発の安全性の向上	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
⑭ 再生可能エネルギーの普及	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
⑮ 省エネの促進・普及	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
⑯ エネルギー政策の転換、決定過程の改革	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
⑰ 反核・平和	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
⑱ 関連団体の中間支援やネットワーキング	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
⑲ その他の活動 具体的に()	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

問6 貴団体は、東日本大震災以降、関連の問題・課題にかかわる活動に、どのような形で取り組んできましたか。次のうち、もっとも当てはまる番号一つに○をつけてください。

震災以前から結成されていた	➡	1. 以前の活動の延長として、関連の問題・課題に取り組んだ 2. 以前の活動と並行して、関連の問題・課題に新たに取り組んだ 3. 以前の活動を休止して、関連の問題・課題に新たに取り組んだ 4. その他(具体的に)
震災以降に結成された	➡	5. 既存の団体から独立して、新しい団体をつくり取り組んだ 6. 既存の団体が複数集まって、新しい団体をつくり取り組んだ 7. 個人が新たに集まって、新しい団体をつくり取り組んだ 8. その他(具体的に)

【次に、貴団体の活動および東日本大震災以降の変化を含めた状況について、おつかがいします】

問9 東日本大震災以降、関連の問題・課題に関して、貴団体は実際にどのような活動をおこないましたか。以下の活動のうち、当てはまるもの**すべてに**☑をつけてください。

	具体的活動	当てはまるすべてに☑
支援活動	① 物資提供や募金の呼びかけ、物資の供出	<input type="checkbox"/>
	② 支援イベントやチャリティー企画の開催・参加	<input type="checkbox"/>
	③ ボランティア活動の実施、ボランティアの派遣	<input type="checkbox"/>
	④ 支援のための団体・ネットワーク・センターの設立や運営	<input type="checkbox"/>
	⑤ 行政・NPOなどの支援事業への協力、支援助成金への応募	<input type="checkbox"/>
アピール および 表現の活動	⑥ シンポジウム・勉強会・ワークショップの開催	<input type="checkbox"/>
	⑦ コンサート・フェスティバル・展覧会などの文化イベントの開催	<input type="checkbox"/>
	⑧ デモ、街頭行動の主催	<input type="checkbox"/>
	⑨ デモ、街頭行動への参加	<input type="checkbox"/>
	⑩ インターネットによるデモ・街頭行動の情報提供	<input type="checkbox"/>
	⑪ サウンドデモ、パレードの主催	<input type="checkbox"/>
	⑫ サウンドデモ、パレードへの参加	<input type="checkbox"/>
	⑬ アート（映像・音楽・デザインなど）による表現	<input type="checkbox"/>
	⑭ 座り込み、パブリックスペース・オープンスペースの「占拠」	<input type="checkbox"/>
意見表明 および 申し入れの 活動	⑮ 陳情・請願など政治家・政党への働きかけ	<input type="checkbox"/>
	⑯ 署名活動、住民投票を求める活動	<input type="checkbox"/>
	⑰ 記者会見、Web上や新聞などでの意見表明	<input type="checkbox"/>
	⑱ 審議会・委員会への参加、パブリックコメントの提出	<input type="checkbox"/>
	⑲ 直接交渉、対案提示、意見書・抗議文の手渡し	<input type="checkbox"/>
	⑳ 訴訟・裁判	<input type="checkbox"/>
事業活動	㉑ 調査・測定活動の実施	<input type="checkbox"/>
	㉒ 専門情報の収集・蓄積・提供	<input type="checkbox"/>
	㉓ 専門技能や人的サービスの提供	<input type="checkbox"/>
	㉔ 研修や講習会の開催、講師の派遣	<input type="checkbox"/>
	㉕ 物品・刊行物の製作・流通・販売	<input type="checkbox"/>
	㉖ 公的な事業や業務などの受託	<input type="checkbox"/>
その他 (自由記述)	㉗ その他 ()	<input type="checkbox"/>

問10 貴団体のおもな活動を教えてください。また、特徴的なものはありますか。可能であれば時期ごとにご紹介ください。

問 15 貴団体の定期的な会合への参加者は、平均して何人くらいでしたか。
 下記のそれぞれの期間について、もっとも当てはまる番号一つに○をつけてください。

期 間	定期的な会合への平均参加者数							団体が存在 していない
	1～4 人	5～9 人	10～19 人	20～29 人	30～49 人	50人以上	開催して いない	
2010.4.1～2011.3.10 (2010年度・震災前)	1	2	3	4	5	6	7	8
2011.3.11～2011.9.30 (2011年度前半)	1	2	3	4	5	6	7	8
2011.10.1～2012.3.31 (2011年度後半)	1	2	3	4	5	6	7	8
2012.4.1～現在 (2012年度)	1	2	3	4	5	6	7	8

問 16 貴団体が主催・共催したイベント・行事には、もっとも多いとき何人くらいが参加しましたか。
 下記のそれぞれの期間について、もっとも当てはまる番号一つに○をつけてください。

期 間	イベント・行事への最多参加者数							団体が 存在して いない	
	1～ 9人	10～ 49人	50～ 99人	100～ 299人	300～ 999人	1000～ 4999人	5000人 以上		開催して いない
2010.4.1～2011.3.10 (2010年度・震災前)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2011.3.11～2011.9.30 (2011年度前半)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2011.10.1～2012.3.31 (2011年度後半)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2012.4.1～現在 (2012年度)	1	2	3	4	5	6	7	8	9

問 17 貴団体では、Web・SNS およびミニコミ・チラシなどでの広報活動をどの程度おこないましたか。
 下記のそれぞれの期間について、もっとも当てはまる番号一つに○をつけてください。

期 間	Web・SNS での広報活動						団体が存在して いない
	発信・更新した頻度						
	1日1回以上	2～3日に1回以上	1週間に1回以上	1ヶ月に1回以上	おこなっていない		
2010.4.1～2011.3.10 (2010年度・震災前)	1	2	3	4	5	6	
2011.3.11～2011.9.30 (2011年度前半)	1	2	3	4	5	6	
2011.10.1～2012.3.31 (2011年度後半)	1	2	3	4	5	6	
2012.4.1～現在 (2012年度)	1	2	3	4	5	6	

期 間	ミニコミ・チラシでの広報活動					団体が存在して いない
	発行した頻度					
	1週間に1回以上	2週間に1回以上	1ヶ月に1回以上	2ヶ月に1回以上	おこなっていない	
2010.4.1～2011.3.10 (2010年度・震災前)	1	2	3	4	5	6
2011.3.11～2011.9.30 (2011年度前半)	1	2	3	4	5	6
2011.10.1～2012.3.31 (2011年度後半)	1	2	3	4	5	6
2012.4.1～現在 (2012年度)	1	2	3	4	5	6

問 18 貴団体は、新聞・雑誌・テレビから取材を受けましたか。また、ソーシャルメディアで紹介されたことはありますか。下記のそれぞれの期間について、当てはまる番号一つに○をつけてください。

時 期	新聞・雑誌・テレビからの取材			ソーシャルメディアによる紹介		
	取材の有無		団体が存在していない	紹介の有無		団体が存在していない
	あった	なかった		あった	なかった	
2010.4.1～2011.3.10 (2010年度・震災前)	1	2	3	1	2	3
2011.3.11～2011.9.30 (2011年度前半)	1	2	3	1	2	3
2011.10.1～2012.3.31 (2011年度後半)	1	2	3	1	2	3
2012.4.1～現在 (2012年度)	1	2	3	1	2	3

※「ソーシャルメディアでの紹介」とは、ここでは「他の団体の Web サイトやブログ、Twitter による転載・引用」あるいは「(J-cast やドワンゴなど) ネットメディアからの取材」を指します。

問 19 貴団体が、震災以降、関連の問題・課題についての活動に対し、特に力を入れていた時期は、およそいつごろですか。下記の記入例を参考に、書き込んでください。



<記入欄>

Blank timeline for recording activity periods. The timeline spans from March 2011 to March 2013.

問20 東日本大震災以降、貴団体では下記の情報をどのように入手されましたか。以下のそれぞれについて、当てはまるものすべてに☑をつけてください。

	情報源				特に入手していない
	団体内の専門家から	大学や研究機関に属する 原子力関係の研究者から	原子力について 自前の知識や情報をもつ 市民活動団体から	専門家に頼らず 独力で入手した	
① 福島第一原発で起きた事態に関する情報	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 被ばくに関する情報	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 原発の安全性や建設の適否に関する情報	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問21 貴団体は、行政機関や政党・議員と、次のようなかかわりを持ったことがありますか。
東日本大震災以前（2010年）と震災以降に分け、「あった」ものに☑をつけてください。

	活動に必要な 情報や資金の 助成を受けた		意見聴取や インタビュー・ 執筆依頼を 受けた		要望書の提出や 直接交渉などの 提言活動をした		審議会・勉強会や 市民会議などに メンバーを 派遣した	
	震災 以前	震災 以降	震災 以前	震災 以降	震災 以前	震災 以降	震災 以前	震災 以降
	あった☑	あった☑	あった☑	あった☑	あった☑	あった☑	あった☑	あった☑
市区町村 から	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
都道府県 から	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
中央省庁・ 政府から	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
政党・議員 から	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
市区町村 へ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
都道府県 へ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
中央省庁・ 政府へ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
政党・議員 へ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

問 26 貴団体のメンバー（運営スタッフを含む構成員全体）についておたずねします。

(1) 貴団体に参加しているメンバーは全体でおよそ何名ですか。 _____名
(2) メンバーのいる年齢層 すべてに○ を、もっとも多い年齢層 一つに◎ をつけてください。 1. 10代 () 2. 20代 () 3. 30代 () 4. 40代 () 5. 50代 () 6. 60代 () 7. 70代 () 8. 80代 ()
(3) メンバーの性別構成はどうか。もっとも当てはまる番号 一つに○ をつけてください。 1. 女性がほとんど 2. どちらかというと女性が多い 3. 男女ほぼ同数 4. どちらかというと男性が多い 5. 男性がほとんど
(4) メンバーはどこにお住まいですか。もっとも当てはまる番号 一つに○ をつけてください。 1. 単一の都道府県内 2. 複数の都道府県内 3. 国内全域 4. その他 ()

問 27 貴団体の主なメンバーは次のどれに一番近いでしょうか。当てはまる番号**一つに○**をつけてください。

1. 退職した高齢者中心の団体 2. 自営業者中心の団体 3. 常雇の労働者を中心とする団体 4. パート・アルバイト・派遣などの労働者を中心とする団体 5. 主婦・主夫中心の団体 6. 子育てをしている親を中心とした団体 7. 学生中心の団体 8. 専門家の団体 9. 上記のどれにも含まれない多様な人々からなる団体 10. その他 ()
--

問 28 貴団体は会合や打ち合わせをする際、どのような場所や手段を利用していますか。当てはまる番号**すべてに○**をつけてください。

1. 自前のオフィス・施設（所有・賃貸をともに含む） 2. 地方自治体や民間企業・非営利団体が提供するホール・集会施設 3. 喫茶店・カフェ、居酒屋・レストランなど 4. メンバーの自宅・職場 5. メール、メーリングリスト 6. Web サイト、SNS（Facebook、Twitter など）、Skype、LINE など 7. その他 ()

問 29 貴団体の 2011 年度の年間予算（活動経費）はどのくらいですか。もっとも当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. 10 万円未満	5. 500 万円～1000 万円未満
2. 10 万円～50 万円未満	6. 1000 万円～5000 万円未満
3. 50 万円～100 万円未満	7. 5000 万円～1 億円未満
4. 100 万円～500 万円未満	8. 1 億円以上

問 30 貴団体の活動の主な財源（収入源）は何ですか。2011 年度について、およその内訳（%）をご記入ください。また 2010 年度と比較した場合の増減について当てはまる番号一つに○をつけてください。

収入源	具体例	2011 年度 (%)	2010 年度と比較したときの増減 (金額ベース)
1. 会費	個人・団体会員の支払う会費	%	1. 減った 2. 変わらない 3. 増えた 4. 2011 年(度)に結成
2. 寄付金・カンパ	会員以外の個人・団体からの寄付 会員からの会費以外の寄付	%	1. 減った 2. 変わらない 3. 増えた 4. 2011 年(度)に結成
3. 補助金・助成金	行政・外郭団体・民間団体からの 補助金、助成金、交付金など	%	1. 減った 2. 変わらない 3. 増えた 4. 2011 年(度)に結成
4. 業務委託	行政・外郭団体・民間団体の事業の代行、 施設管理、サービス提供など	%	1. 減った 2. 変わらない 3. 増えた 4. 2011 年(度)に結成
5. その他の事業収入	独自事業からの収入、各種物品の 販売、バザー収入など	%	1. 減った 2. 変わらない 3. 増えた 4. 2011 年(度)に結成
6. その他	具体的に（ ）	%	1. 減った 2. 変わらない 3. 増えた 4. 2011 年(度)に結成
	合 計	100%	1. 減った 2. 変わらない 3. 増えた 4. 2011 年(度)に結成

問 31 貴団体の組織の説明として、以下に挙げる①～⑤は、どのくらい当てはまるでしょうか。以下のそれぞれについて、もっとも当てはまる番号一つに○をつけてください。

	当てはまる よく	当てはまる どちらかというと	当てはまらない どちらかというと	当てはまらない 全く
① 活動の参加者は固定されておらず、目的に応じて入れ替わりが大きい	1	2	3	4
② 不特定多数の人々に参加を呼びかけるよりも、現在のメンバーの参加を重視している	1	2	3	4
③ 震災以降、女性メンバーが増えている	1	2	3	4
④ 事実上、一人で運営している	1	2	3	4
⑤ 団体内で、よく政治に関する話題が出る	1	2	3	4

問 35 貴団体は、以下の事柄について、現時点でどのような立場をとっていますか。
それぞれもっとも当てはまる番号**一つ**に○をつけてください。

	団体としての立場を 議論したことがない	団体としての立場は 定めていない	団体としての立場を 定めている		【左欄 3・4 を選んだ場合】 団体としての立場は				
			議論をしたことはないが メンバーで立場は おおむね共有されている	議論をしたことはないが メンバーで立場は おおむね共有されている	反対	どちらかといえば 賛成	どちらかといえば 賛成	賛成	どちらとも 決めない
① 原子力発電所の再稼働	1	2	3	4	1	2	3	4	5
② 国内での原子力発電所の 新規建設・稼働	1	2	3	4	1	2	3	4	5
③ 使用済み核燃料の再処理	1	2	3	4	1	2	3	4	5
④ 震災がれきの広域処理	1	2	3	4	1	2	3	4	5

問 36 震災以降の貴団体を含む全国各地のさまざまな団体の取り組みを、どのように評価しますか。
それぞれについて当てはまる番号**一つ**に○をつけてください。

	大いに 効果が あった	一定の 効果が あった	あまり 効果が なかった	ほとんど 効果が なかった
① 社会をよりよい方向に変えるための力を、 参加メンバーが蓄えるという点で	1	2	3	4
② 誰もが異議を申し立てやすい社会になるという点で	1	2	3	4
③ 日本社会全般のあり方や将来をよりよい方向に 変えるという点で	1	2	3	4

おしまいに、回答者ご自身についておうかがいします。

問 37 あなたの性別をお書きください

問 38 あなたは満何歳ですか

 歳

問 39 次に挙げるのは戦後の社会運動・市民活動や出来事です。あなたが影響を受けたものはありますか。当てはまるもの**すべてに**☑をつけてください。

これまでの社会運動・市民活動や出来事	影響を受けているもの すべてに ☑
① 原水爆禁止運動	<input type="checkbox"/>
② 60年代の安保闘争・大学闘争・ベトナム反戦運動	<input type="checkbox"/>
③ チェルノブイリ原発事故・反原発運動	<input type="checkbox"/>
④ 阪神・淡路大震災	<input type="checkbox"/>
⑤ イラク反戦・反グローバリゼーションの運動	<input type="checkbox"/>
⑥ 反貧困運動	<input type="checkbox"/>

問 40 さまざまな事柄に対して、以下のような意見があります。あなたは A と B どちらの意見に近いですか。もっとも当てはまる番号**一つに**○をつけてください。

	A	Aに近い い え ば A に 近 い				Bに近い	B
		い え ば A に 近 い	ど ち ら か と い え ば B に 近 い	ど ち ら か と い え ば B に 近 い	B に 近 い		
①	公的な助成の拡大は、団体の運営の活力や自律性を結果的に奪う	1	2	3	4	公的な助成の拡大は、団体の運営を容易にし、活力や自律性を高める	
②	経済活動の公的な規制は、なるべく少ない方が良い	1	2	3	4	経済活動の公的な規制はやはりある程度必要だ	
③	電力供給のあり方は、小規模分散型が望ましい	1	2	3	4	電力供給のあり方は、大規模集中型が望ましい	
④	エネルギー政策は、まず国が主体となるべきだ	1	2	3	4	エネルギー政策は、まず地域が主体となるべきだ	
⑤	豊かな社会を維持するために、今後も経済成長を目指すべきだ	1	2	3	4	経済成長ではなく、現在の豊かさを分配しあう社会を目指すべきだ	

問 41 あなたは、東日本大震災および福島原発事故に関連して、いくつの団体やグループの活動に関わりましたか。当てはまる番号**一つに**○をつけてください。(貴団体は除きます。)

	団体やグループの数					特 に な い
	1 団体	2~3 団体	4~9 団体	10~19 団体	20 団体以上	
① 会の運営に関わった団体数	1	2	3	4	5	6
② メンバーになった団体数	1	2	3	4	5	6
③ 震災や事故が起こった場合 いま連絡をとれる団体数	1	2	3	4	5	6

問 42 あなたのご職業についておたずねします。現在のおもなご職業は何ですか。もっとも当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. NPO や運動団体の有給職員	(貴団体の有給職員も含む)
2. 専門的な知識や技能を提供する仕事	(教員、弁護士、医師、看護師、芸術家、宗教家、技術者など)
3. 主に人びとを管理する仕事	(会社役員、課長以上の管理職、議員、駅長など)
4. 主に事務をする仕事	(総務・企画事務、経理事務、パソコンオペレーター、校正など)
5. 主に販売に携わる仕事	(小売店主、販売店員、外勤のセールスマン、外交員など)
6. 主に生産工程に携わる仕事	(大工、家具職人、工場作業員、建築作業員、トラック運転手など)
7. 主に人びとにサービスを提供する仕事	(料理人、美容師・理容師、フロアスタッフ、ケアワーカーなど)
8. 主に公務に携わる仕事	(公務員、警官、自衛官など)
9. 主に農業・漁業に携わる仕事	
10. 主に家事に携わる仕事	(主婦・主夫など)
11. 学生	
12. 年金生活者・定年退職者	
13. その他 ()

最後に、震災や原発事故から2年が経とうとしているいま、どのようなことをお考えでしょうか。日頃お感じになっていることやご自身の思いなどをご自由にご記入ください。また本調査へのご意見がございましたらあわせてご記入ください。

これで質問は終了です。長い時間ご協力いただき、誠にありがとうございました。

調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れてご投函ください。